

「あなたの当たり前は、誰かの魅力かもしれない…」

大田原通信

大田原市移住・定住交流サロン通信

地元の良さ、再認識



大田原に住んでいる私たちが「当たり前」と思っていること…。それが移住してきた人にとっては「魅力」に感じられています。この通信では、そんな大田原の魅力について、毎月1回お伝えしています。

当たり前が魅力に変わった瞬間

— 大田原市移住・定住交流サロン —

やまもと

まなみ

山本 麻菜美 さん

もう12月ですね。慌ただしい時期になってきました。皆様、お体に気を付けてお過ごしください。今回は、2023年最後の発行ということで、今年の4月から大田原市移住・定住交流サロンに勤務する移住コーディネーターの山本さんに話を聞きました。山本さんは、学生時代は都内で過ごし、地元である大田原市にUターンしたそうです。なぜ大田原市に帰ってきたのか、大田原市の魅力についてインタビュー形式でご覧ください！

まず初めに… 自己紹介をお願いします！

私は、大田原市出身で、都内の大学に通った後、Uターンをしました。現在は、ご縁があり大田原市移住・定住交流サロンに勤務しています。実は最近、夫の影響でゴルフを始めました！ゴルフ移住を検討される方がいるくらい、大田原市はゴルフ場が多くあるので、いつか移住者交流コンペを行えたら最高ですね！その前に、練習を頑張ります！



すごく楽しかったです！

大田原市が主催する初心者ゴルフ教室に通った時の様子

社会人になったら、大田原に帰ってくると決めていたんですか？



スノーボードも趣味

実は、全く考えていませんでした。高校生の時は、早く地元を出たくて仕方なかったんです。行きたい大学が、都内だったのもあって余計に、そう思っていました。念願の都内での生活は、すごく楽しかったです。でもその反面、大田原に住んでいた時のように、ふと空を見上げた時に見える星が見えなかったり、なにもない日に静かに過ごせないのが悲しくなりました。あと、電車の時間に合わせて生活するようになりましてね。時間に縛られて生活をしていた気がします。

なるほど。離れたからこそ地元の良さを発見したんですね。



セミナーに参加した時の様子

それこそ今まで当たり前にあったことが、離れたことによって当たり前ではなくて、地元の良さだと気づかされました。秋になれば、虫の鳴き声を聞きながら寝付くことができ、霜が降りれば冬を感じるなど、自然のなかで季節を感じることができます。離れてなかったら、この環境の良さや有難みは分からなかったかもしれませんね。

実際、ふるさと大田原に帰ってきてどうでしたか？

大田原は空気も水も綺麗だし、両親も近くにいたので、帰ってきてよかったなとつくづく実感しています。時間の流れが都内とは違って、自然体でいられるんです。私事ですが、大田原に帰ってきてから出会った方と、今年の6月に結婚をしました。お互い市内在住のため、両親がすごく喜んでくれて、親孝行もできたので良かったです！

最後に一言お願いします！

移住相談をしていると、近隣の市町は知っているのに、大田原を知らないという方が多くいらっしゃいます。移住を考えている方はもちろんですが、たくさんの方に、もっと大田原の魅力に気が付いて欲しいなど切実に思います。もちろん、大田原から離れた方にも、Uターンを選択肢に入れてもらえると嬉しいですね！



取材した方に聞きました
「あなたの好きな大田原」

大田原の夜空

山本さんのオススメは、大田原の夜空です。

山本さんより

皆さんは、普段空を見上げることはありますか？
私は、一息つきたい時に夜空を見上げます。
大田原って星がすごくきれいなんですよ。
ぜひこの記事を読んだ夜に、空を見上げてみてください。
普段とは、違った見え方があるかもしれません。

大田原市移住・定住交流サロン
こんな活動もしています！

移住相談の窓口の対応の他に、
首都圏で開催される移住フェアやセミナーに
参加して大田原市をPRしています！

セミナー



移住フェア



お問合せ

大田原市の移住相談窓口

大田原市移住・定住交流サロン

大田原市本町1-4-1 大田原市役所A別館2階

Tel : 0287-23-8794 (平日/9:00~17:00)

Mail : salon@ohtawara-ijyu.jp



大田原の暮らし、地域情報など発信中！

担当課：大田原市役所 総合政策部 政策推進課